

論文題目

ベトナムにおける洪水対策ガバナンス —Thua Thien Hue 省の Bo 川流域を事例として—

京都大学大学院 地球環境学舎
環境マネジメントコース
博士後期課程 3 年 望月 聡之

(論文内容の要約)

本論文は、ベトナム中部地方の Thua Thien Hue 省で展開されている洪水対策を事例に、従来の学説とは異なったベトナムのガバナンスのあり方を考察するもので、7 章から成る。

第 1 章は序論であり、はじめに、気候変動対策の中に緩和策と適応策が存在し、適応策の洪水対策分野をガバナンスの観点から考察する理由が述べられている。なお、研究対象地域にベトナムを選定した理由は、その他の洪水に脆弱な開発途上国とは異なる政治体制であることから類似の研究蓄積が乏しいため、そして、今後日本とベトナムとの国交が図られる状況で中部地域の洪水対策が喫緊の課題となっているためである。そのような背景に端を発し、ベトナムの洪水対策の実態や特徴をガバナンスの観点から探ろうとする本論文の位置づけが明示された。

第 2 章は、先行研究のレビューであり、特に、ベトナムのガバナンスが従来トップダウン型で強固な縦割り行政と言われてきたことに注目しつつベトナムの洪水ガバナンスに関する研究と、ベトナムへの開発援助に関する研究を概観している。それに対して本研究では、洪水対策分野に関しては、ベトナムはトップダウン型を前提としつつも、条件付きとは言えボトムアップ（第 3 章）、地方自治（第 4 章）、省庁間連携（第 6 章）といった異なる状況が観察されると主張した。

第 3 章は、ベトナム中部地域の Thua Thien Hue 省に位置する 2 つの村の洪水対策を事例に、ベトナムにおけるボトムアップについて論じている。本章の構成は大きく前半部と後半部の 2 つに分けられる。まず、前半では、ベトナムの地域防災において「大衆組織」という官製組織の存在と、それが重要な役割を担っていることを指摘した。そして後半では、その「大衆組織」が担う役割には、実施と立案に関するものがあり、そのうち立案の側面に着目して、ボトムアップの仕組みや成立する条件を明らかにした。

第 4 章は、Thua Thien Hue 省の防災計画策定過程に着目し、国際協力機構の支援との関係も踏まえて考察を行った。ベトナムの地方省が防災計画を策定する際には中央政府からは独立しており、地方自治の要素を含んでいるものの、実際に独自で計画策定するにはリソース不足であった。そのような状況で、国際協力機構は 2 つの技術協力事業「中部地域災害に強い社会づくりプロジェクト フェーズ 1」（2009 年 3 月～2012 年 2 月）及び「中部地域災害に強い社会づくりプロジェクト フェーズ 2」（2013 年 8 月～2016 年 8 月）の中で、Thua Thien Hue 省に対して計画策定に関する支援を実施していた。そ

のことが、他の地方省と比較した際に Thua Thien Hue 省の計画策定状況が順調である要因のひとつとなっていることを明らかにした。

第5章は、第4章で扱った地方省レベルの計画策定とは対照に、現場の活動を事例として、海外組織のうち研究機関の果たす役割に焦点を当てた。京都大学大学院地球環境学堂とフエ農林大学による、2つの国際協力機構・草の根パートナー技術協力事業、「ベトナム中部・自然災害常襲地での暮らしと安全の向上支援」（2006年9月～2009年8月）及び「ベトナム中部・自然災害常襲地のコミュニティと災害弱者層への総合的支援」（2010年10月～2013年9月）を考察対象とした。本事業は、大学が実施する「参加型開発」の中でも持続性が高く評価されているが、その背景と現在の事業実施地の活動状況を明らかにした。

第6章は、ベトナムの洪水対策分野における省庁間連携の実態と、連携が成立している背景を考察した。ベトナムでは、省庁間が連携して洪水対策を講じることが法律によって規定されており、法改正によりさらに省庁間連携を推進していく方針であることが判った。先行研究では極めて強固な縦割り行政であると指摘されていたベトナムにおいてすら、省庁間連携を妨げるいくつかの要因を回避すれば、連携が講じられる場合があることを明らかにした。

第7章は、ベトナムにおける洪水対策ガバナンスの分析のまとめと総合考察である。インタビュー調査により、ベトナムの洪水対策はトップダウン型が前提ではあるものの、部分的にはボトムアップや地方自治の要素も取り入れられており、省庁間連携に関して言えばむしろ積極的に推進されていることを示し、従来言われてきたガバナンスに対して修正を試みた。また、洪水対策分野に限らずあらゆる分野において、今後ベトナムとの交流の推進を図る際にガバナンスの視点を織り込むことの重要性を指摘した。